

今定例会で可決した意見書(全文)

今定例会で可決した意見書は次のとおりです。意見書は関係機関に送付いたしました。

出資法及び貸金業規制法の改正に関する意見書

超低金利時代といわれる現在、消費者金融、信販会社、銀行など複数業者から返済能力を超えた借り入れをして、苦しんでいる多重債務者が後を絶たず、社会問題化している。

こうした背景には、貸金業の規制等に関する法律(以下「貸金業規制法」という。)第43条の「みなし弁済」規定を適用させ、利息制限法の上限(年15%)は上回るが、出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律(以下「出資法」という。)の上限(年29%)、日賦貸金業者及び電話担保金融は年54%)よりは低い金利、いわゆる「グレーゾーン金利」で営業する貸金業者が多いという実態がある。

こうした中、最高裁判所は、貸金業者の利息制限法の上限を超える利息について「みなし弁済」規定の適用条件を厳格に解釈した判決を示した。

国では、平成19年1月を目途に出資法等の上限金利を見直すとしている。今回の見直し時期をとらえ、借受者の不安を一日でも早く解消すべきである。

よって、足立区議会は国会及び政府に対し、法改正に当たっては、下記事項を実現するよう強く求めるものである。

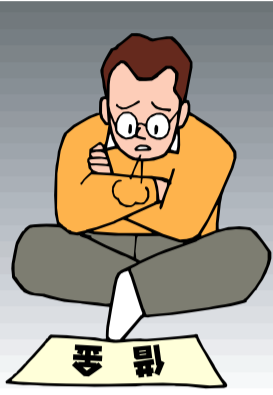
記

1 出資法の上限金利を利息制限法の制限金利まで引き下げること。

2 貸金業規制法第43条の「みなし弁済」規定を廃止すること。

3 出資法における日賦貸金業者及び電話担保金融に対する特例金利を廃止すること。

(衆・参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、金融・経済財政政策担当大臣あて)



脳脊髄液減少症に関する研究の推進及び治療法の確立等を求める意見書

脳脊髄液減少症は、交通事故、スポーツ障害、落下事故、暴力などによる頭部や全身への強い衝撃によって脳脊髄液が慢性的に漏れ続け、頭痛、首や背中の痛み、腰痛、目まい、吐き気、視力低下、耳鳴り、思考力低下、うつ症状、睡眠障害、極端な全身倦怠感・疲労感等のさまざまな

症状が複合的に現われる病気で、難治性のいわゆる「むち打ち症」の原因として注目されている。

しかし、この病気は、これまで原因が特定されない場合が多く、「怠け病」あるいは「精神的なもの」と判断されてきたため、患者の肉体的・精神的苦痛はもとより、患者の家族等の苦労もはかり知れなかった。

近年、この病気に対する認識が徐々に広がり、研究に取り組んでいる医師たちから新しい診断法・治療法(ブラッドパッチ療法等)の有用性が報告されている。そのような中、医学会においても脳脊髄液減少症に関する本格的な検討を行う機運が生まれてきた。長年苦しんでいた患者にとつて、このことは大きな光明となる。

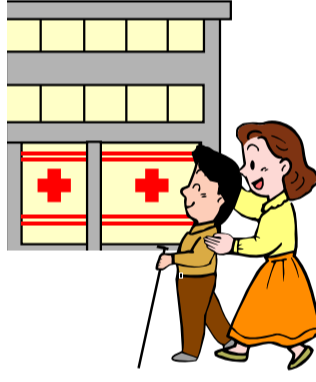
しかしながら、この病気の一般の認知度はまだまだ低く、患者数など実態も明らかになっていない。

また、全国的にもこの診断・治療を行う医療機関が少ないため、患者・家族等は大変な苦労を強いられている。

よって、足立区議会は国会及び政府に対し、下記事項の早期実現を強く求めるものである。

記

1 交通事故等の外傷による脳脊髄液減少症患者の実態調査



表彰

全国市議会議長会と関東市議会議長会より、足立区議会議員3名が表彰されました。

- 全国市議会議長会 1名
- 関東市議会議長会 1名
- 特別表彰(35年以上) 2名
- 一般表彰(15年以上) 2名

お知らせ
平成18年第3回 足立区議会定例会
 《会期(予定)》
 9月21日(水)～
 10月20日(金)

足立区議会のホームページを ごらんください

Adachi City Assembly
足立区議会

- 足立区ホームページ
- リンク集
- サイトマップ

みなさんと区議会

- 議案・議情
- 議案・議情の経緯
- 会議の録音
- 情報公開
- 議員交際費
- 国会派の子供支援
- 区議会だより

区議会のうごき

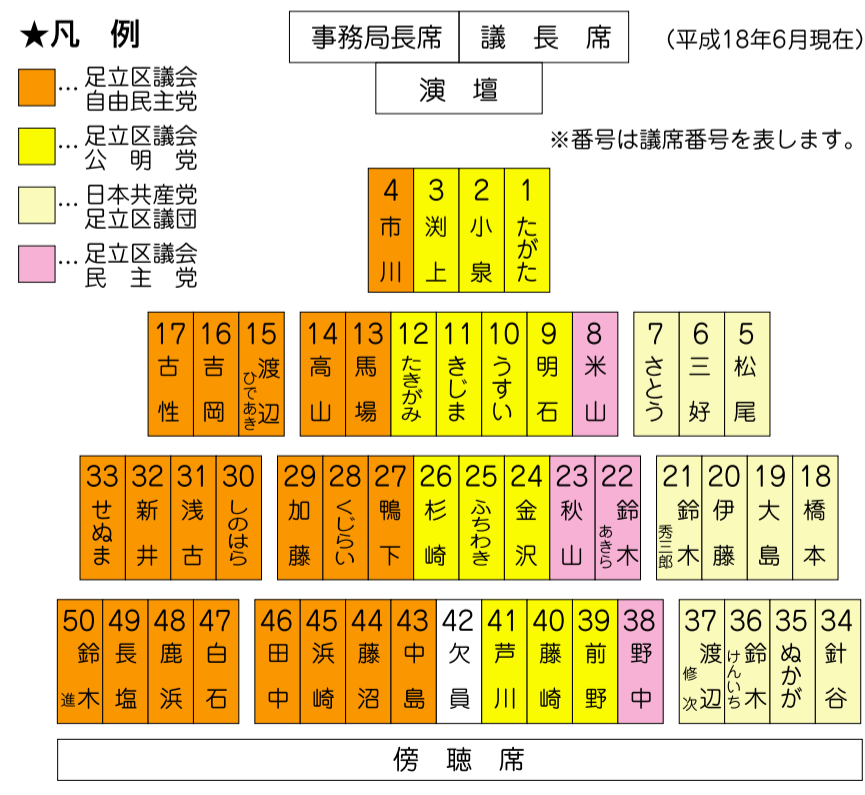
- 会議日程
- 本会議
- 委員会
- 本会議録の中継
- 本会議録の検索
- 議員費・決算・選挙件名

よくわかる区議会

- 区議会Q&A
- よく使われる国会用語
- 区議会ものしり館
- 議員の紹介

Copyright(C)2003-2006 Adachi City Assembly. All rights reserved.

本会議場議席図



本会議はどなたでも傍聴できます。
 詳細については、下記にお問い合わせください。
 (問い合わせ先) 区議会事務局 議事係
 TEL (3880)5797

<http://www.gikai-adachi.jp>